



11月27日 液体窒素(マイナス196℃)の世界!

前田小学校で沖縄工業高等専門学校の平山けい教授による出前授業が行われ、6年生81人が参加しました。「液体窒素であそぼう!!」と題して、めずらしい液体窒素を使って実験を行いました。気体から液体へ、そして固体へと変化していく様子を観察し、楽しみながら学ぶことができました。授業後、多くの生徒が「理科に興味が湧いてきた!」と話し、生徒達の心に響くとても良い授業となりました。



11月23日 おいしい給食を浦添の子ども達へ!

浦添市立学校給食当山共同調理場の落成式典が行われました。
当山共同調理場は港川共同調理場を当山地区に移転改築したもので、神森小学校、浦城小学校、牧港小学校、内間小学校、港川小学校、沢岷小学校の市内6校の給食を毎日約5,000食分作ります。子ども達のために安全で安心な給食を提供していきます。



11月24日 港川中学校区で避難訓練!

文部科学省が取り組んでいる「公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム」の事業として、港川中校区地域で防災避難訓練が実施され、総勢2,111人の市民や学校関係者らが参加しました。
訓練は、避難勧告を受けた多くの地域住民が避難所へ避難するというものでした。災害対策本部では避難者数の確認をし、非常食の「アルファ米」で作られたおにぎりなどの配食が行われました。また、避難所では看護師による応急処置の体験や消防職員による緊急搬送方法の講習などが開かれました。
日頃意識しなかった避難経路や非常食の備蓄、障がいのある方や高齢者への避難方法などを考える機会になり、災害時の地域コミュニティ・社会教育の大切さを学びました。



11月26日 楽しく学び25年♪ 地域に奉仕することは喜びと誇り

浦添市でだこ学園大学院の創立25周年記念式典と祝賀会が、浦添市でだこホールで盛大に行われました。だこ学園大学院は高齢者の生涯学習の場として昭和63年に設立され、これまでに879人の方が卒業し、卒業生は育んだ友情と学んだ経験を地域活動にいかしています。
長年講師を務め、功労表彰を受賞した比嘉美智子さんは「教えることは学ぶことで、講師を務め自分の成長につながりました」と笑顔で挨拶しました。



12月10日 子ども達の感性豊かな作品が集合

浦添市美術館で毎年恒例の「浦添市小中学校美術作品展」が開催され、素晴らしい作品を出品した子ども達への表彰が行われました。
表彰式では賞状・記念品が授与され、版画家の神山泰治先生による各部門への最優秀作品の講評が行われました。楽しい作品のあふれる会場では、多くの来場者が笑顔で観賞していました。



11月14日 中国泉州市での研修成果を報告

浦添市スーパー・コミュニケーションズスクールの海外研修報告会が行われました。このスクールは、海外からの観光客の増加などに備えて中国語と英語を話せる人材を育てることを目的に平成25年に開校されたものです。
海外研修は本市の友好都市である中国泉州市で行われました。生徒たちは研修先のホテルや中国の文化やマナーなど、実際に現地で体験した様子を研修報告会で発表しました。



11月11日 書道・標語・作文で税に関心を!

税に関する書道、標語、作文の表彰式が行われました。表彰された作品は、次代を担う児童・生徒に税に関心をもってもらうことを目的に「税を考える週間」に合わせて、市内の小中高校から募集したものです。表彰式では税に関する書道15人、税に関する標語14人、税に関する作文8人の計37人と租税教育推進校(昭和薬科大学附属中学校)の1校が表彰されました。

